

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」の取組事例

キャンパス先生と学ぼう！土曜子ども教室『たかた子どもキャンパス』（岩手県陸前高田市）

取組事業

放課後子供教室

活動実施場所

陸前高田市コミュニティホール（※ 必要に応じて他の公民館等を利用）

取組概要

【放課後子供教室事業（土曜子ども教室）】

週末等に学校施設、社会教育・体育施設等を活用して、子どもたちが主体的に活動できる場や、安全・安心な活動拠点を提供するとともに、地域の指導者や協力者（キャンパス先生）が子どもたちにスポーツや文化活動を教え、交流することで地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。

放課後児童クラブとの棲み分けやスポーツ少年団活動の盛んな地域の実状を踏まえ、平成27年度からは市内全小学生を対象とする「土曜子ども教室」のスタイルに改変し実施している。

- 主たる対象者 市内小学校に通学するすべての児童
- 実施日時 原則として土曜日（月2回程度） 9:00～12:00
- 事業内容 午前9時から40分程度宿題等の自主学習に取り組み、その後約2時間程度、地域の協力者の指導により、スポーツや英語あそび、伝統文化、工作等、様々な体験活動や学びの機会を提供している。



英語であそぼう！



ネイチャークラフト

事業成果

【放課後子供教室事業（土曜子ども教室）】

- ・地域住民や社会教育団体から一定の運営協力を得るなど、地域に子どもと交流し健全な子どもの育成を図る機会を提供した。
 - ・家庭及び地域住民等の相互の連携協力のもと事業の実施体制が整備された。
- 〈土曜子ども教室（たかた子どもキャンパス実績）〉

	平成27年度
対象	市内全小学校(8校)
実施回数	36回
登録児童数	22人
のべ参加児童数※注1	326人
登録協力者数	23人
のべ協力者数※注2	130人

注1：登録児童以外も含む。オープンキャンパスデイを設定し、登録児童以外も参加できる会を設けた。

注2：登録協力者以外も含む。

課題や今後の取組

（課題）

- ・地域の特色として、高学年はスポーツ少年団（放課後及び週末）に所属している児童が多く、参加児童は放課後児童クラブに所属しない小学校低学年が主となっており、参加児童数は伸び悩んでいる。
- ・放課後児童クラブに隣接する公民館で開催するなど、放課後児童クラブとの連携を模索中である。
- ・協力者は別の仕事と兼任している方が多く、協力者の継続と確保が課題。